

## 火災・災害のない明るい村に

10月15日から31日まで全道一斉に展開された「秋の火災予防運動」に合わせ、初日の15日に、新篠津消防団による火災予防パレードが実施されました。火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的とし、今年で52回目の開催となりました。新篠津村役場から一日消防団長・副団長の委嘱を行い、消防車にて村内を一周し火災予防を呼びかけました。



## 快挙！大賞受賞

10月16日、新篠津村農業観光生産者協議会が北海道開発局主催の第7回「わが村は美しくー北海道」運動コンクールで大賞に選ばれました。

このコンクールは、隔年で開催され、今回は過去最多となる全道80市町村99団体からの応募がありました。

同協議会「畑の案内所」の全国的にも珍しい道の駅を窓口とする先進性などが高く評価されました。

3月に14団体が優秀賞に選ばれ、その中でも特に優れた取り組みとして同協議会を含む3団体が大賞を受賞しました。

11月30日に大賞表彰式・交流会が行われる予定です。

## 白熱！札幌ドームで紅白戦

10月17日、新篠津村開村120年記念事業の一環として、村野球連盟の主催による札幌ドームでの紅白戦が行われました。

この事業は、本村の野球の活性化、プロ野球選手になりたいという子どもたちの夢をより具現化するために、プロ野球を身近に感じてもらい、野球少年の意欲向上の手助けとするために行われました。

普段体験することのできない場所での野球に少年たちはもちろん、大人たちも大興奮している様子でした。



## 模擬火災訓練

10月19日、たっぷの湯で「客室3階211号室より火災発生、要救助者複数名。火災の拡大と危険物施設へ延焼する恐れがあり、大規模火災に発展する恐れがある。」とした想定で、新篠津消防団と消防署の合同による模擬火災訓練が実施されました。

この訓練は、火災防御、避難誘導および救助体制などの確立を図ることを目的に毎年行っています。

警報サイレンが鳴ると消防団員らは現場に駆け付け、きびきびとした行動で訓練に取り組んでいました。